令和4年度
社会福祉法人諫早市社会福祉協議会
事業計画書

自　令和4年4月　1日

至　令和5年3月31日

社会福祉法人　諫早市社会福祉協議会

Ⅰ．基本方針

少子高齢化の進展、家族の形態の変容、雇用形態の変化、近隣関係の希薄化などを背景に、福祉に対するニーズは年々多様化し、複雑化しています。

制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域活動団体、企業等の多様な主体が参画し、世代や分野を超え、つながることが「地域共生社会」を実現するためには、欠かすことができません。

地域の困りごとに気づき、ともに支え合う地域福祉活動を実践していくためには、地域で活動する人材の養成、市民、企業など誰もがボランティア活動や市民活動に参加しやすい環境づくりが必要です。

そのために、地域住民の一人ひとりに福祉への関心を持ってもらえるよう、わかりやすく親しみやすい広報誌の発行と併せ、SNSを活用し、誰もが簡単に福祉情報が手にすることができる環境づくりに努め、地域福祉に関わる関係人口の拡大に努めていきます。

また、新型コロナウィルス感染症の拡大は、本市にも大きな影響を及ぼし、市民の生活様式だけでなく、地域福祉活動のあり方についても、変化が求められました。孤立を防ぎ、つながりを絶やさない社会を実現するために、通信技術も活用しながら、地区社協をはじめ各関係機関と連携し、地域福祉活動が継続して実施できるよう基盤整備を図っていきます。

今後も、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、お互いにできることを生かしながら、支え合い・助け合う仕組みを構築していきます。

Ⅱ．推進事項

1. 法人の運営基盤強化
2. 地域福祉活動の推進
3. ボランティア活動の推進
4. 共同募金配分金事業の実施
5. 福祉総合相談支援事業の実施
6. 福祉教育推進事業の実施
7. 施設管理経営事業（指定管理）の受託

Ⅲ. 事業概要

（単位：千円）

項目≪拠点区分≫	前年度予算額	本年度予算額
1. 法人の運営基盤強化≪法人運営事業≫	130,944	131,554 (610)
【重点目標】 福祉活動・事業の企画及び実施機能を発揮するため、事務局体制の充実を図り、通信技術も活用しながら各種事業が円滑に行えるよう努めます。 また、自主財源の確保に努め、健全・適正な経営かつ効果的 な事業・活動を展開します。		
【実施事業】		
1. 組織・事務局体制の充実	運営援助費	
(1)理事会・評議員会の開催	70,602	73,749
(2)役職員研修の実施		(3,147)
(3)職員の自己研鑽の推進及び研修会の実施	社協事務費	
(4)事務・事業執行体制効率化の推進	13,412	12,312 (△1,100)
2. 職員の講師派遣	職員修学資金	
	500	500
3. 福祉系大学との連携		(0)
相談援助実習生受入の実施	職員退職給与積立事業	
	2,284	1,798
4. 自主財源確保の取り組み強化		(△486)
(1)住民会員・組織会員等の加入促進		
(2)募金活動に伴う事務費の確保		
5. 日本赤十字社長崎県支部諫早市地区の事業	日赤事務費	
(1)日本赤十字会費募集の協力	4,640	4,422
(2)災害救援物資及び見舞金の配付		(△218)
6. 上山荘施設の維持・管理	施設使用支援	
	4,447	2,003 (△2,444)
7. 福祉意識啓発活動の充実	調査研究企画広報	
(1)社協広報紙「かんしゃ」の発行	5,730	5,958
(2)ホームページの更新		(228)
8. 各種基金等の適正な管理と活用	基金	
	29,329	30,812 (1,483)

（単位：千円）

項目≪拠点区分≫	前年度予算額	本年度予算額
9. 長崎県共同募金会諫早市支会の事業 (1)赤い羽根共同募金運動の実施 ◎戸別募金，法人募金，街頭募金，学校募金等 (2)歳末たすけあい募金運動の実施 ◎戸別募金，イベント募金（歳末演芸大会の開催）等 10. 長崎県戦没者慰霊奉賛会諫早市支部の事業		

（単位：千円）

項目≪拠点区分≫	前年度予算額	本年度予算額
2.地域福祉活動の推進≪地域福祉推進事業≫	28,429	29,091 (662)
【重点目標】 市内全域に組織されている20の地区（校区）社協と連携を密にし、住民の主体的な小地域福祉活動の支援を行います。 また、地域の生活課題に対して、住民同士で解決していこうとする住民の支え合い活動を支援し、地域のつながりの再構築と地域の福祉力を高めます。		
【実施事業】		
1. 地域福祉推進のための基盤整備	地区社協活動促進事業	
(1)福祉活動専門員の配置	10,152	9,415
(2)小地域福祉台帳の整備・更新		(△737)
2. 地区社協活動の支援と協働		
(1)地区社協G20の開催		
(2)地区社協会長会議 の開催		
(3)地区社協運営及び活動の支援		
(4)地区社協ボランティア活動保険料の助成		
(5)子育てサロン傷害補償保険に加入		
(6)福祉協力員活動の支援		
(7)福祉協力員研修会開催の支援		
(8)諫早市高齢者等見守りネットワーク活動の推進		
(9)諫早市高齢者等見守りネットワーク傷害補償費の助成		
(10)地区社協リーダー研修会の開催		
(11)世代間交流活動の支援		
(12)ふれあい食事サービス活動の支援		
(13)ひとり暮らし高齢者の集い開催の支援		
(14)地区社協研修会開催の支援		
(15)視察研修事業の支援		
(16)地区社協地域福祉活動計画策定の支援		
(17)第4次地域福祉活動計画策定事業		
3. 地域福祉強化のための施策	地域福祉強化事業	
(1)諫早市社会福祉大会の開催	1,163	1,220 (57)

（単位：千円）

項目≪拠点区分≫	前年度予算額	本年度予算額
4. 生きがい学び事業の実施	上山荘生きがい学び支援事業	
(1)上山荘生きがい学び講座の開催	6,111	6,708
(2)上山荘活用講座の開催		(597)
◎豆知識講座の開催		
◎お楽しみ講座の開催		
5. ふれあいいきいき活動の支援	ふれあいいきいき活動支援事業	
(1)ふれあいいきいきサロン活動の支援	11,003	11,748
(2)ふれあいいきいきサロン傷害補償費及びボランティア活動保険料の助成		(745)

（単位：千円）

項目≪拠点区分≫	前年度予算額	本年度予算額
3.ボランティア活動の推進≪ボランティア活動推進事業≫	4,204	4,726 (522)
【重点目標】 ボランティアセンターの基盤強化を図ると共に、ボランティア連絡協議会と連携を図り、ボランティア活動を推進します。 また、講座・研修会を企画し、ボランティア活動に取り組みやすい環境を整備するとともに、地域福祉を担う人材の育成に努めます。		
【実施事業】		
1. ボランティアセンターの機能強化	センター機能強化事業	
(1)ボランティアコーディネーターの配置	1,749	2,258
(2)ボランティア相談及び活動支援		(509)
(3)ボランティアセンターの登録・斡旋		
(4)ボランティア啓発活動		
◎広報紙発行		
◎チラシ配布		
◎ホームページの更新		
(5)災害ボランティア講座の実施		
2. 福祉意識の啓発	福祉意識啓発事業	
(1)福祉教育の推進	50	21
◎福祉教育推進協力校の支援		(△29)
◎福祉教材の貸出		
◎出前講座の実施（学校との連携強化）		
(2)使用済み切手整理ボランティア活動の実施		
(3)福祉体験学習の支援		
3. ボランティア活動の支援	活動支援事業	
(1)ボランティア団体の活動支援	2,297	2,339
(2)諫早市ボランティア連絡協議会の支援		(42)
(3)収集活動の実施（プルタブ及び使用済切手）		
4. ボランティアの養成	養成事業	
(1)福祉体験学習サポーターの育成及び研修会の開催	108	108
(2)いきいき応援隊の育成及び研修会の開催		(0)
(3)いきいきサロン実践者研修会の開催		

（単位：千円）

項目≪拠点区分≫	前年度予算額	本年度予算額
4. 共同募金配分金事業の実施≪共同募金配分金事業≫ **【重点目標】** 市民ぐるみで集められた共同募金の配分金を活用し、福祉のまちづくりに向けて、地域に対応した住民の地域福祉活動や福祉団体等の支援及び助成を行います。	15,670	16,096 （426）
【実施事業】 1. 地域福祉活動事業の実施 （1）広報紙「かんしゃ」の発行（再掲） （2）地区懇談会開催の支援（再掲） （3）子育てサロン実践者研修会の開催 （4）子育てサロン活動の支援 （5）世代間交流活動の支援（再掲） （6）諫早市民生委員児童委員協議会連合会活動の支援 2. 老人福祉活動の推進 （1）米寿記念写真の贈呈 （2）ふれあい食事サービス活動の支援（再掲） （3）ひとり暮らし高齢者の集い開催の支援（再掲） （4）諫早市老人クラブ連合会の支援 3. 障害者（児）福祉活動の支援 （1）高次脳機能障害者サロンの開催 （2）諫早市身体障害者福祉協会の支援 （3）諫早市手をつなぐ育成会の支援 （4）諫早市精神障害者家族会協会の支援 4. 児童生徒・青少年福祉活動の推進 （1）新入学児童交通安全帽子「黄色い帽子」の贈呈 （2）小・中学生修学旅行費の一部助成 （3）福祉教育推進事業協力校の指定及び支援 5. 母子寡婦福祉活動の支援 諫早市母子寡婦福祉会の支援	地域福祉活動事業 12,934	12,142 （△792）

（単位：千円）

項目≪拠点区分≫	前年度予算額	本年度予算額
6. 歳末たすけあい募金及び配分事業の実施	歳末たすけあい配分金事業	
(1)生活困窮世帯生活支援事業	2,736	3,954
(2)障害者成人祝金の贈呈		(1,218)
(3)ひとり暮らし高齢者の集いの開催支援(再掲)		
(4)ふれあい食事サービス活動の支援(再掲)		
(5)小災害見舞金の配付		
(6)広報紙「かんしゃ」の発行(再掲)		

（単位：千円）

項目≪拠点区分≫	前年度予算額	本年度予算額
5.福祉総合相談支援事業の実施≪福祉総合相談支援事業≫	4,366	3,849 （△517）
【重点目標】 多様な相談ニーズに対応できるよう、関係機関と連携しながら包括的な支援体制の構築を目指します。 また、これまで支援につながっていなかった潜在的な生活に困りごとを抱える住民の把握に努め、相談につながる地域づくりを進めます。		
【実施事業】		
1. ふれあい福祉相談事業 (1)ふれあい福祉相談センターの設置 ◎開設日　月曜日～金曜日(10:00～15:00) (2)相談員研修会の開催 (3)ふれあい福祉電話新規利用者訪問活動 (4)専門相談事業 ◎弁護士、司法書士相談　月1回(13:30～16:00)	ふれあい福祉相談事業 1,513	1,539 (26)
2. 福祉資金貸付事業 (1)諫早市社会福祉協議会福祉資金貸付事業の運営	福祉資金貸付事業 581	125 （△456）
(2)福祉資金欠損補填	福祉資金欠損補填 6	3 （△3）
3. 生活福祉資金等貸付事業の受託運営	生活福祉資金貸付事業 1,160	1,160 (0)
4. 日常生活自立支援事業の受託運営 (1)専門員の配置 (2)生活支援員の配置 (3)専門員研修会への参加 (4)生活支援員連絡会の実施 (5)福祉サービス利用援助事業の実施 (6)福祉サービス利用援助事業に関する普及及び啓発	日常生活自立支援事業 1,106	1,022 （△84）
5. その他の相談・支援事業 (1)各種相談 (2)成年後見申立相談援助 (3)ボランティア相談(ボランティアセンターと連携)		

（単位：千円）

項目≪拠点区分≫	前年度予算額	本年度予算額
6.福祉教育推進事業の実施≪福祉教育推進事業≫	516	497 （△19）
【重点目標】 福祉体験学習をとおして、他人を認め相手を思いやる気持ちを醸成し、共に生きていく地域づくりの推進に努めます。 また、高齢者や障害者の美術手工芸作品展を開催し、高齢者や障害者の創作意欲を高めると共に社会参加の促進を図ります。		
【実施事業】		
1. 生活援助事業の実施 (1)介護機器貸与事業の実施	生活援助事業 29	39 (10)
2. シニア美術手工芸作品展の開催	シニア作品展開催事業 101	101 (0)
3. 障害者美術手工芸作品展（心の花展）の開催	障害児（者）作品展開催事業 386	357 （△29）
4. 福祉意識の啓発（再掲） (1)福祉教育の推進（再掲） ◎福祉教育推進事業協力校の支援（再掲） ◎福祉教材の貸出（再掲） ◎出前講座の実施（学校との連携強化）（再掲） (2)使用済み切手整理ボランティア活動の実施（再掲） (3)福祉体験学習の支援（再掲）		

（単位：千円）

項目≪拠点区分≫	前年度予算額	本年度予算額
7. 施設管理経営事業（指定管理）の受託≪施設管理経営事業≫ **【重点目標】** 指定管理施設の設置目的を十分踏まえ、管理者仕様の業務内容を遵守するとともに、市民の開かれた施設として、市民誰もが気軽に利用できる施設であるよう管理経営に努めます。	30,682	31,803 (1,121)
【実施事業】		
1. 諫早市社会福祉会館の管理・経営	社会福祉会館 14,403	15,539 (1,136)
2. 諫早市上山荘南館の管理・経営	上山荘南館 16,279	16,264 (△15)

事業費合計	214,811	217,616
人件費（繰入金支出分）合計	44,757	50,369
合計	259,568	267,985